

整理番号	26 - 1	事務事業名	きたひろサンパーク整備	作成部署	建設部都市整備課	電話	内線751	
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	斉藤順二	課長職名	藤井高志	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	H15	根拠法令等	都市公園法第2条2項					
〃 終了予定年度	H19							
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	パークゴルフ場は開設以来市民の人気を集め、現在、年間2万4千人がプレーを楽しんでおり、週末等のコース内での待ち時間も相当なものとなって来ている。このため、利用期間中は毎日プレーヤーが絶えないことから芝の傷みが激しく管理に支障をきたす状況にある。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	環境と共生する快適なまち	(第2章)
	節	自然と緑と公園	(第1節)
	施策	みんなが憩える公園・緑地づくり	(第2施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	パークゴルフ場に訪れる利用者、パークゴルフ場	
	意図(何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	週末等の利用者の待ち時間を短縮し、平日の交互利用等により芝生の適正な養生管理をする。	
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	H15 用地取得(地権者1名、7,671㎡) H16 敷地造成・伐開工及び雨水排水設備工一式 (用地取得及び18ホール新規コース築造箇所:A=10,025㎡)
		17年度	18ホール新規コース築造(A=15,662㎡)

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金			33,300	
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	3,069	7,623	3,700	
	合計	3,069	7,623	37,000	
人件費(概算)	人数(年間)	0.01	0.10	0.10	
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	
	= ×	90	900	900	
総事業費 +	3,159	8,523	37,900		

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	用地取得	A=7,671㎡			
	施設整備(基盤整備)		A=10,025㎡	A=15,662㎡	
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	用地取得	A=7,671㎡			
	施設整備(基盤整備)		A=10,025㎡	A=15,662㎡	
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	1㎡当たりの用地取得費	400円/㎡			
	1㎡当たりの施設整備費		760円/㎡	2,360円/㎡	

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	少子高齢化の進む昨今、近隣市町村においても数多くパークゴルフ場が建設されている。
---------------------------------	--

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	都市公園法により、地方公共団体が公園施設について、設置・管理することが適切ことから市が実施すべき事業である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	少子高齢化の進む昨今、本市においてもこの傾向は例外ではなく、本施設の利用者の多くに高齢者を含んでいる。高齢者の健康維持と良質な余暇の提供といった観点からも妥当な事業である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	目的を達成する手段としてはこの方法が適切と考えられる。	
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	現施設は、市民還元施設として無料提供された調整池の活用施設で、コース状況からも利用者負担はむずかしい。	パークゴルフ場の増設時に利用者負担を検討する。

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	パークゴルフ場増設整備は、利用者の待ち時間を短縮し、芝生の適正な養生管理を実現しうるに十分な効果を発揮するものと考えられる。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	公共残土等を利用した結果、コスト削減が図られ、また、施設整備に係る経費については、計画的かつ効率的に執行されている。	

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	パークゴルフ場の利用者増に対応し、また適正なコース管理などのため、コースを増設することで解決を図る必要がある。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	パークゴルフ場のコース増設は計画どおり進めるとともに、利用者負担の導入を検討する。